

ひょうご発達障害者支援センター 機関コンサルテーション

実施機関募集について

ひょうご発達障害者支援センター

I. 機関コンサルテーションとは

ひょうご発達障害者支援センターでは、発達障害支援を行っている機関に当センターのスタッフが出向き、支援の方向性や具体的な対応方法、環境設定等を機関職員の方々と一緒に考え、手立てを提案していきます。

目的として、①職員の方々が支援を行っている発達障害児・者を理解し、より適切な関わり方への助言を行う、②職員集団として機関全体で一貫した関わりができるような支援、③機関と家庭で統一され、一貫した関わりへの一助となることを目指します。

II. 内容

1. 方法

基本的に複数回行います。ただし、詳細は発達障害者支援センター、センターとブランチと調整の上で決定します。

例:3回実施の場合

- (1)支援機関にひょうご発達障害者支援センタースタッフが出向き、対象利用者のアセスメントシートを元に対象利用者の見立てを行い、活動状況の観察後、支援方法、環境設定の提案を行います。
- (2)2回目以降は、提案した内容を実施していただいた結果を見て、改めて必要な提案を行い取り組んでいただきます。
- (3)3回目は、まとめと引き続き取り組んでいただきたいことを提案いたします。

2. 申し込み手続き

- (1)センター、各ブランチに電話で問い合わせください。
- (2)決定機関には、ひょうご発達障害者支援センター、ブランチより必要書類(申込み書、アセスメントシート等)を送付します。
- (3)実施する発達障害者支援センター、ブランチより連絡し、詳細について調整を行います。

3. 費用

交通費(センター各ブランチ～実施機関までの実費)、資料印刷代等、は実施機関のご負担をお願いします。

4. 対象機関:

保育園、幼稚園、小・中学校、高等学校、高等教育機関、保健センター、児童デイサービス、生活介護事業所、就労継続支援B型、就労移行支援事業所、その他発達障害者支援を行っている機関(相談支援事業所)